

A 表

(裏面)

北海道釧路湖陵高等学校

全日制課程

学科

理数探究科

教科	科目・標準単位数	学年 類型	1 年	2 年		3 年		計	
				α	β	α	β	α	β
理数	理数数学Ⅰ	5~9							
	理数数学Ⅱ	8~12							
	理数数学特論	3~8							
	理数物理	3~10							
	理数化学	3~10							
	理数生物	3~10							
	理数地学	3~10							
	○SS理数数学Ⅰ	5	5					5	
	○SS理数数学Ⅱ	11		5		6	6	11	11
	○SS物理	6		2		4		6	
○SS化学	6	2	2	2	2	2	6	6	
○SS生物	6	2	2	2	2	2	6	6	
○KCS	○KCS基礎	3	3					3	
	○KCS探究	2		2				2	
	○KCS発展	1				1		1	
各学科に共通する各教科・科目の計			20	19		16		55	
主として専門学科において開設される各教科・科目の計			9	11		14		34	
学校設定教科に関する科目の計			3	2		1		6	
総合的な探究の時間 生き抜く力			3~6	0	0	0		0	
合 計			32	32		31		95	
特別活動	ホームルーム活動		1	1		1		3	
教育課程に係るその他の事項									
卒業までに修得させる単位数				95 単位	卒業に必要な履修と修得の単位数	1 分離している ○ 2 分離していない			
学期の区分	○ 1 3学期制 2 2学期制			学期の区分ごとの単位修得の認定	○ 1 実施している 2 実施していない				
1 単位時間の弾力化	○ 1 標準の50分を1単位時間として実施する。 2 標準以外の単位時間を学校が設定して実施する。 [1日の授業時間を()分×()時間で実施] 3 いくつかの単位時間を組み合わせて実施する。 [1週のうち()日間を、1日当たり()分×()時間で実施]と、[1週のうち()日間を、1日当たり()分×()時間で実施]を組み合わせて実施する。 4 その他()								
学校外における学修の単位認定	○ 1 実施している 2 実施していない								
総合的な探究の時間の実施方法	○ 1 週時程に位置付けて実施する。 2 週時程に位置付けず、年間を通して又は特定の期間に実施する。								
備 考	<p>教科情報の「情報Ⅰ」(2単位)は、教科情報の「SS情報」(2単位)で代替する。 「総合的な探究の時間」(3単位)は、「理数探究基礎」(1単位)、「理数探究」(2単位)で代替する。 1年の「理数探究基礎」(1単位)は、教科KCSの「KCS基礎」(3単位)で代替する。 1年の「論理・表現Ⅰ」(2単位)は、「SS英語」(2単位)で代替する。 2年の「理数探究」(1単位)は、教科KCSの「KCS探究」(2単位)で代替する。 3年の「理数探究」(1単位)は、教科KCSの「KCS発展」(1単位)で代替する。 「家庭基礎」(1単位)は、教科KCSの「KCS基礎」(3単位)で代替する。 「理数数学Ⅰ」(5~9単位)は、教科理数の「SS理数数学Ⅰ」(5単位)で代替する。 「理数数学Ⅱ」(8~12単位)は教科理数の「SS理数数学Ⅱ」(11単位)で代替する。 「理数物理」(3~10単位)は教科理数の「SS物理」(6単位)で代替する。 「理数化学」(3~10単位)は教科理数の「SS化学」(6単位)で代替する。 「理数生物」(3~10単位)は教科理数の「SS生物」(6単位)で代替する。 北海道釧路江南高等学校で開設されている「教員基礎」を道立高等学校間連携により選択することが可能である。 ※名称の前に○を付した教科又は科目は、学校が設定したものである。</p>								

注 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番縦型とする。